

緑の風 FAX版

NO. 75
2016年4月26日
JR東労組情宣部

防災士研修で学んだことを、さっそく実践！

秋田地本防災プロジェクト 男鹿線現地踏査



津波避難場所の高台から男鹿市街地の地形を確認するプロジェクトメンバー



とても急な坂！雪が積もったら登れるかな？

車イスの方を避難方法を検討しなければ！

津波避難場所の高台に登る道は急な坂



川幅と橋りょうの高さを確認

橋って、低いんだな！
乗ってるとわかんねー

4月21日、秋田地本防災プロジェクトは男鹿線の現地踏査を行いました。

防災士研修に参加したメンバーがリードし、現地の避難場所や危険箇所を歩いて確認しました。

実際に現地に立つことで、普段気が付かないことが多く見つかります。また、避難の段取りや、備えておくべきものが見えてきます。

参加者からは「資料配っただけでは不十分。実際に現地を歩いて意見を出し合うことが大切」「会社や行政に改善を求めなくてはならないことが見つかった」と意見が出されました

これら意見を地図に集約することで、ハザードマップが出来上がります。現地踏査を多くの組合員で実践し、鉄道・バス版ハザードマップをつくりあげていきましょう！

組合員と乗客の命を守るハザードマップをつくりだそう！